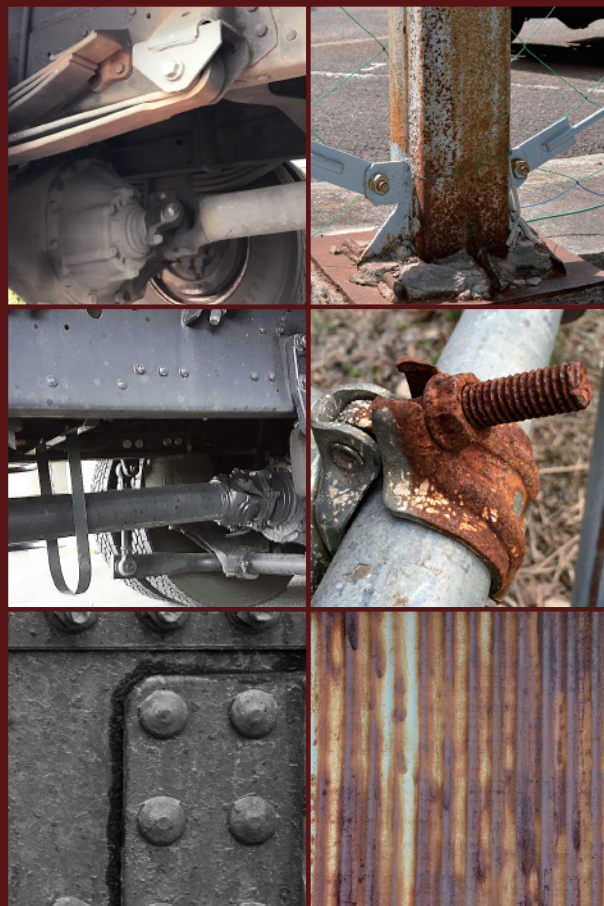


赤さびを黒さびに変化させ
さびをガッチリホールド!!

さびを落とさず
直接塗装

水性 **サホールド**

シルバーは金属感のあるホワイトシルバー色に、
黒は重厚感のある黒色に仕上がります



屋内外の鉄部、亜鉛メッキ部のさび転換に

- さびの上から直接塗装可能だからさび取り不要!時短で作業効率がアップします。
※表面に浮いたサビやはがれかけた塗膜は取り除いてください。
- 鉄部はもちろん亜鉛メッキ部分にも使用できます。
- シルバー色には水性塗料はもちろん、油性塗料も上塗りできます。
- 黒色は車の下廻りにおすすめ。

容量	塗り面積 (2回塗り)	タタミの 広さで	JANコード	
			黒	シルバー
200g	約 0.6~0.8 m ²	約 1/2 枚分	4906754 284344	4906754 284306
0.8kg	約 2.4~3.2 m ²	約 1.7 枚分	4906754 284351	4906754 284313
3.6kg	約 10~14 m ²	約 7.5 枚分	4906754 284368	4906754 284320
16kg	約 48~64m ²	約 35 枚分	4906754 284375	4906754 254337

乾 燥 時 間		表面乾燥時間	半硬化	塗装後の 上塗り	上塗りせず そのまま	水性塗料	油性塗料 (強・弱溶剤)
	夏期	約25分	約4時間				
	冬期	約40分	約8時間				
					◎	◎	○

塗 装 間 隔		2回塗り	上塗りが水性塗料	上塗りが油性塗料
	夏期	2時間以上	4時間以上	8時間以上
	冬期	4時間以上	8時間以上	16時間以上

注) 上塗りする場合は必ず目立たない場所で
試験塗装をしてください。

大日本塗料グループ
サンデーペイント株式会社

ホームページ <https://www.sundaypaint.co.jp/>
〒542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 SRビル長堀6階
☎06 (6266) 3150 FAX 06 (6266) 3146

☐仙 台 ☎022(236)4126 FAX022(238)1877
☐北 関 東 ☎0285(39)8442 FAX0285(39)8443
☐関 東 ☎0467(43)7175 FAX0467(43)7165
☐名古屋 ☎0568(72)5262 FAX0568(75)7248
☐大 阪 ☎06(6266)3150 FAX06(6266)3146
☐岡 山 ☎086(242)1852 FAX086(241)3910
☐福 岡 ☎092(938)8223 FAX092(938)1576

赤さびを黒さびに変化させ
さびをガッチリホールド!!

さびを落とさず
直接塗装

水性ラスホールド



赤さびは空気中の酸素と水分の働きでできた酸化鉄 (Fe_2O_3) です。塩分や酸はさびの進行を早めます。赤さびは酸に溶けやすく隙間の多い構造のため水分や酸素が中に入りやすくさびがどんどん広がり、やがて鉄全体を劣化させます。

一方、鉄を熱すると黒色に変化しますが、これが黒さびで鉄に空気中の酸素が結びついてできた四酸化三鉄 (Fe_3O_4) という物質です。四酸化三鉄は金属表面に隙間のない膜をつくるため鉄を酸素や水分から守る役割をします。

身近なところでは鍬や鋤、鉄瓶や鍋などに使われています。

「水性ラスホールド」は、赤さびから黒さびへの変化を薬剤の力で化学的行います。

■赤さびとは？

鉄表面において、水分子と酸素による酸化で発生します。

種類 酸化第二鉄

鉄を腐食させ、ボロボロにしていきます。



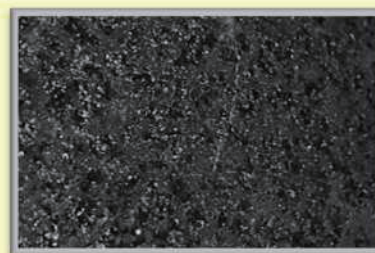
■黒さびとは？

自然に発生することがありません。(別名: マグネタイル)

種類 四酸化三鉄

緻密な酸化膜により、他のサビから保護することができます。

中華鍋などは意図的に空焚きを行い、黒さびを発生させたものです。



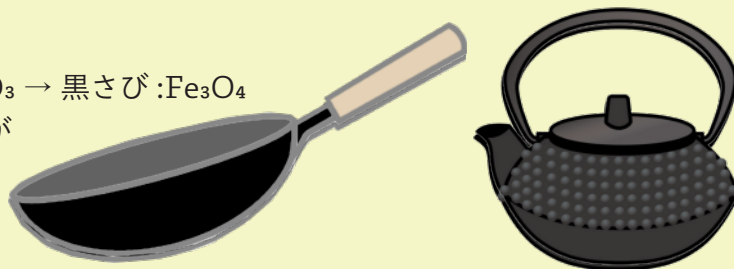
■さび転換とは？

赤さびを黒さびに還元することです。赤さび: $\text{Fe}_2\text{O}_3 \rightarrow$ 黒さび: Fe_3O_4

特殊成分のタンニン酸により、赤さびに還元作用が

はたらき、赤さびの表面が安定した黒さびに

転換されます。



ラスホールドは金属表面ではさびを転換させ、塗膜表面はシルバーは輝度の高いシルバーに黒は重厚感のある黒色に仕上がります。さび転換効果と上塗りが1工程で完了します!!

大日本塗料グループ

サンデーペイント株式会社

ホームページ <https://www.sundaypaint.co.jp/>
〒542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 SRビル長堀6階
☎06 (6266) 3150 FAX 06 (6266) 3146

☐仙 台	☎022(236)4126	FAX022(238)1877
☐北 関 東	☎0285(39)8442	FAX0285(39)8443
☐関 東	☎0467(43)7175	FAX0467(43)7165
☐名古屋	☎0568(72)5262	FAX0568(75)7248
☐大 阪	☎06(6266)3150	FAX06(6266)3146
☐岡 山	☎086(242)1852	FAX086(241)3910
☐福 岡	☎092(938)8223	FAX092(938)1576